

2018年11月20日  
東京コスモス電機株式会社

広州東高志電子有限公司、車載機器用センサ生産開始のお知らせ

当社100%子会社の広州東高志電子有限公司は、同社では初となる全自動生産ラインを導入し、12月から車載機器用センサの生産を開始しますのでお知らせします。生産するセンサは、中国や東南アジア等における2輪車に対する排ガス規制強化への対応や、燃費効率改善に効果を発揮するスロットルポジションセンサ（TPS）です。2019年から生産量を増やし、2年後には年産100万個以上となる予定です。TPSは当社の有力製品のひとつで、日本では白河工場で生産しており技術の蓄積がありますので、広州東高志電子における生産は順調に立ち上がると考えております。

当社は2015年2月12日、中国広州市に広州東高志電子有限公司を設立することを、東証に適時開示するとともに当社のHPで公表いたしました。そして、同年4月1日設立登記を行い工場建設にとりかかりました。2017年7月に可変抵抗器、2018年8月に車載機器用精密インサート成型の生産をそれぞれ開始しましたので、2018年9月末の総就業人員は303名となっております。

今回、TPSの生産を開始するため広州東高志電子有限公司は近々フル稼働となることが予想されます。そのため、生産ラインの一層の効率化により生産スペースを確保し次の製品の取り込みに注力する所存です。



広州東高志電子有限公司